

別紙1 新たに「選定」した建物や庭園

NO	選定番号	区	選定名称	推薦理由（抜粋）
1	第 15-013 号	上京	<small>た な かけ</small> 田中家	明治の終わりから大正初期にかけて建てられた。玄関廻りは土間、壁、天井など、随所に当時の面影が色濃く残っている。特に玄関を入れてすぐの空間、井戸などは、大正初期の造りであると考えられる。
2	第 15-014 号	東山	<small>みやがわちよう やど さわい</small> 宮川町の宿 澤食	明治期に建築された珍しい三階建の町家で、内装もその多くが当初の仕様のまま残っている。お茶屋の建物だったが、現在は宿泊所として使用している。日本文化を理解しそれを愛する欧米の特に支持されており、フランス本国で発行されているミシュランガイドにも旅館として掲載されている。
3	第 15-015 号	左京	<small>こじまけ</small> 小島家	明治時代に建てられた建物。一文字瓦、真壁造の意匠が揃い、京町家の影響を受けた農家建築の形式をとる。庇の梁は重厚な趣きがあり、古い建具が残る。その奥には昭和初期の建物など2棟が建つ。現在も住宅として維持されている。